

科目名	キャリア教育(1)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	社会人としてのマナーやルールをイベントなどを通して習得するため						
到達目標	社会人としてのマナーやルールを理解し、実践できる人になる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	・クラスリーダー(コース)決定・滋慶選択科目 ・サポートアンケート・スケジュール確認	1週間の振り返り、レポート作成
2	4月27日	講義・演習	・学生便覧 ・ITリテラシー ・スケジュール確認	2週間の振り返り、レポート作成
3	5月11日	講義・演習	・アー写のルール ・健康診断結果 ・生活レポート作成 ・スケジュール確認 ・貴重品の管理について	3週間の振り返り、レポート作成
4	5月18日	講義・演習	・生活レポート ・新歓レポート回収 ・スケジュール確認	4週間の振り返り、レポート作成
5	5月25日	講義・演習	・アー写リサイズ ・スケジュール確認 ・チャレキャンの説明 ・チャレキャンレポート	5週間の振り返り、レポート作成
6	6月1日	講義・演習	・防災訓練のまとめ ・日々の行い ・鍵の件(LS-2) ・VOXの説明 ・スケジュール確認	6週間の振り返り、レポート作成
7	6月8日	講義・演習	・現場の注意事項 ・学園祭レポート作成 ・スケジュール確認	7週間の振り返り、レポート作成
8	6月15日	講義・演習	・外部MCのオーディション ・海外実学研修ガイドンス ・スケジュール確認	8週間の振り返り、レポート作成
9	6月22日	講義・演習	・人生レポート年表 ・スケジュール確認	9週間の振り返り、レポート作成
10	6月29日	講義・演習	・舞台準備物等の説明 ・スケジュール確認	10週間の振り返り、レポート作成
11	7月6日	講義・演習	・プロフィールシート作成 ・スケジュール確認	11週間の振り返り、レポート作成
12	7月13日	講義・演習	・補講説明 ・新人発掘の確認	12週間の振り返り、レポート作成
13	8月24日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □				
筆記用具				

科目名	キャリア教育(2)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	社会人としてのマナーやルールをイベントなどを通して習得するため						
到達目標	社会人としてのマナーやルールを理解し、実践できる人になる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	・授業アンケート ・中間公演レポート ・スケジュール確認	1週間の振り返り、レポート作成
2	10月12日	講義・演習	・あかりパークのメンバー ・アー写とヴォイサン説明 ・スケジュール確認	2週間の振り返り、レポート作成
3	10月19日	講義・演習	・パンダ&あかりパーク練習 ・スケジュール確認	3週間の振り返り、レポート作成
4	10月26日	講義・演習	・成績表配布 (単位の確認) ・スケジュール確認	4週間の振り返り、レポート作成
5	11月2日	講義・演習	・新人発掘の再面談の説明 ・スケジュール確認	5週間の振り返り、レポート作成
6	11月16日	講義・演習	・進級公演準備について	6週間の振り返り、レポート作成
7	11月23日	講義・演習	・進級公演準備について	7週間の振り返り、レポート作成
8	11月30日	講義・演習	・進級公演準備について	8週間の振り返り、レポート作成
9	12月7日	講義・演習	・大掃除について ・スケジュール確認(卒業公演ゲネ)	9週間の振り返り、レポート作成
10	12月14日	講義・演習	・今年の漢字1文字	10週間の振り返り、レポート作成
11	12月21日	講義・演習	・今年の目標 ・スケジュール確認	11週間の振り返り、レポート作成
12	1月11日	講義・演習	・授業アンケート ・追い出し準備	12週間の振り返り、レポート作成
13	1月18日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	2月1日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	2月8日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □				
筆記用具				

科目名	キャリア教育(3)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	社会人としてのマナーやルールをイベントなどを通して習得するため						
到達目標	社会人としてのマナーやルールを理解し、実践できる人になる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	・滋慶選択科目 ・学園祭(リーダー・出し物) ・サポートアンケート	レポート作成
2	4月27日	講義・演習	・新入生歓迎ライブ進行状況 ・ITリテラシー	レポート作成
3	5月11日	講義・演習	・健康診断結果配布 ・貴重品管理 ・スケジュール確認	レポート作成
4	5月18日	講義・演習	・新人発掘の件(説明)・学園祭 ・スケジュール確認	レポート作成
5	5月25日	講義・演習	・卒業アルバム提出物確認と状況	レポート作成
6	6月1日	講義・演習	・防災訓練のまとめ ・スケジュール確認	レポート作成
7	6月8日	講義・演習	・再面談の注意事項	レポート作成
8	6月15日	講義・演習	・プロフィールシートの写真 ・中間公演の準備	レポート作成
9	6月22日	講義・演習	・新人発掘の個別のリスト ・スケジュール確認	レポート作成
10	6月29日	講義・演習	・新人発掘未記入の確認 ・中間公演の動員確認	レポート作成
11	7月6日	講義・演習	・補講の件を説明 ・卒業アルバムの未提出	レポート作成
12	7月13日	講義・演習	・デビュー進路調査	レポート作成
13	8月24日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □				
筆記用具				

科目名	キャリア教育(4)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	社会人としてのマナーやルールをイベントなどを通して習得するため						
到達目標	社会人としてのマナーやルールを理解し、実践できる人になる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	・授業アンケート ・再面談の確認 ・スケジュール確認	レポート作成
2	10月12日	講義・演習	・卒業後のお金の流れ ・スケジュール確認	レポート作成
3	10月19日	講義・演習	・成績表配布 ・スケジュール確認	レポート作成
4	10月26日	講義・演習	・進路状況確認 ・スケジュール確認	レポート作成
5	11月2日	講義・演習	・進路状況確認 ・スケジュール確認	レポート作成
6	11月16日	講義・演習	・進路状況確認 ・スケジュール確認	レポート作成
7	11月23日	講義・演習	・進路状況確認 ・スケジュール確認	レポート作成
8	11月30日	講義・演習	・WE ARE のナレーションオーディション ・スケジュール確認	レポート作成
9	12月7日	講義・演習	・WE ARE のナレーション稽古	レポート作成
10	12月14日	講義・演習	・WE ARE のナレーション稽古	レポート作成
11	12月21日	講義・演習	・WE ARE のナレーション稽古	レポート作成
12	1月11日	講義・演習	・追い出し返し準備 ・授業アンケート	レポート作成
13	1月18日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	2月1日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	2月8日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □				
筆記用具				

科目名	MusicTheory(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 中澤頼子 渡辺由芽 小林由佳 正村恵 鈴木未夏
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、業界で共通の認識とされている楽譜の基礎知識が必要となる。本講義では、音楽理論といわれるそれらの内容について基礎から学び、卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。					
到達目標	音楽業界で飛びかう用語や楽譜の基礎知識を理解できるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月19日	講義・演習	楽譜の歴史、五線譜、クレフ	五線譜の各部名称とクレフ、音名を復習する
2	5月10日	講義・演習	音名	五線に書かれた音符の音名と鍵盤の位置が一致出来るように復習する
3	5月17日	講義・演習	音符、休符	音符、休符の表し方と連符を復習する
4	5月24日	講義・演習	拍子、複合拍子	小節線、単純拍子、複合・混合拍子、タイについて復習する
5	5月31日	講義・演習	反復記号	反復記号を学び、音源を聴き楽譜を迫るようにする
6	6月7日	講義・演習	スコアリーディング	1w～5wまでの復習をし理解度を高める
7	6月14日	講義・演習	中間テスト	1w～5wまでの復習をし理解度を高める
8	6月21日	講義・演習	メジャースケール	メジャースケールの仕組みを復習する（#系メジャースケール）
9	6月28日	講義・演習	メジャースケール	5度圏を用い、調号を用いてスケールを書けるようにする（b系メジャースケール）
10	7月5日	講義・演習	記譜法、臨時記号	調号と臨時記号の区別、臨時記号の効力を学び正しい楽譜が書けるようにする
11	7月12日	講義・演習	テンポ、強弱記号	速度記号、速度標語、強弱記号を復習する
12	7月19日	講義・演習	スコアリーディング	総復習をし、理解度を高める
13	8月23日	講義・演習	まとめ、期末予備テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
14	8月30日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
15	9月6日	講義・演習	テスト返却、復習	楽譜を見てKeyや雰囲気をつかむことができるようにする
準備学習 時間外学習			前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える	
【使用教科書・教材・参考書】 □				
ゼロから始める音楽理論、「ゼロから始める音楽理論 ワークブック」 喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	MusicTheory(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 中澤頼子 渡辺由芽 小林由佳 正村恵 鈴木未夏
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、業界で共通の認識とされている楽譜の基礎知識が必要となる。本講義では、音楽理論といわれるそれらの内容について基礎から学び、卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。					
到達目標	音楽業界で飛びかう用語や楽譜の基礎知識を理解できるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月4日	講義・演習	マイナースケール	マイナースケールの仕組みを理解し、調号を用いてナチュラルマイナースケールが書けるよう復習する
2	10月11日	講義・演習	マイナースケール	ハーモニックマイナー、メロディックマイナーの特徴を理解し、スケールが書けるよう復習する
3	10月18日	講義・演習	近親調	それぞれの調の関係性を理解し復習する
4	10月25日	講義・演習	移調	五線を用いて移調が出来るようになる
5	11月1日	講義・演習	奏法	省略記号、奏法記号、装飾記号を復習する
6	11月8日	講義・演習	スコアリーディング	1w~5wまでの復習をし、理解度を高める
7	11月15日	講義・演習	中間テスト	復習、テスト対策を行い中間テストに備える
8	11月22日	講義・演習	トライアド	コードの概念とトライアドの構造を理解し復習する
9	11月29日	講義・演習	7thコード	トライアドの知識を踏まえ、7thコードに発展させることが出来るようになる
10	12月6日	講義・演習	7thコードの復習とdim7	トライアド、7thコード、dimコードの構造を復習する
11	12月13日	講義・演習	その他のコード	add9、sus4、6thコードを復習する
12	12月20日	講義・演習	スコアリーディング	総復習をし、理解度を高める
13	1月10日	講義・演習	まとめ、期末予備テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
14	1月17日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
15	1月31日	講義・演習	テスト返却、総復習	復習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □				
ゼロから始める音楽理論、「ゼロから始める音楽理論 ワークブック」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	Ear Training(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 中澤頼子 渡辺由芽 小林由佳 正村恵 鈴木未夏
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、リズム感と音感が必要となる。本講義では聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き取り、実際に歌うなどしてソルフェージュの基礎を養う。卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。					
到達目標	聴こえる音やリズムを正しく判別できるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容					
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)	
1	4月21日	講義・演習	音の歴史、モルース信号、周波数、効果音について知る リズム打ち・書き取り方について知る 音の高低の判定	配布された授業プリントのリズム書き取りを正確に叩けるようにする	
2	4月28日	講義・演習	4分音符、4分休符のリズム打ち 3拍子と4拍子のビート感覚を養う 2線紙を使って音の高低判定 2度音程を歌い音程感を身に付ける	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する	
3	5月12日	講義・演習	8分音符のリズム打ちと5線紙を使ってリズムの書き取り 3線紙を使って音の高低判定	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する	
4	5月19日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符のリズム打ち、リズムの書き取り、5線紙を使ってメロディーの書き取り 音程(全音と半音の区別)	配布された授業プリントのリズム打ちやメロディー書き取り、音程を復習する	
5	5月26日	講義・演習	16分音符のリズム打ち、リズム書き取り、休符の多いメロディーの書き取り 新曲視唱 音程(1.2.3.8度、#♭なし)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
6	6月2日	講義・演習	16分音符のリズム打ち、リズム書き取り、休符の多いメロディーの書き取り 新曲視唱ができる 音程(1.2.3.8度、#♭あり)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
7	6月9日	講義・演習	中間テスト	今までの内容を復習し次回の授業に備える	
8	6月16日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符のリズム打ち、リズム書き取り、メロディーの書き取り、新曲視唱 音程(4.5度#♭なし)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
9	6月23日	講義・演習	8分休符(裏打ち)のリズム打ち、書き取り、メロディーの書き取り、新曲視唱 音程(1~5度8度、#♭あり) トライトーン	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
10	6月30日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱 音程(1~5度、8、6度)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
11	7月7日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱 音程(1~8度)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
12	7月14日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱、Major,minorのコード判定、音程(1~8度)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
13	8月25日	講義・演習	期末予備テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
14	9月1日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える	
15	9月8日	講義・演習	テスト返却、総復習	復習	
準備学習 時間外学習			前回の内容のリズム打ちや視唱を復習して次回に備える		
【使用教科書・教材・参考書】 □					
ゼロから始める音楽理論、「ゼロから始める音楽理論 ワークブック」 喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部					

科目名	Ear Training(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 中澤頼子 渡辺由芽 小林由佳 正村恵 鈴木未夏
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、リズム感と音感が必要となる。本講義では聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き取り、実際に歌うなどしてソルフェージュの基礎を養う。卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。					
到達目標	聴こえる音やリズムを正しく判別できるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容					
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)	
1	10月6日	講義・演習	ET I で習ったリズム打ち・書き取り、マイナーkeyの視唱、CMajorのメロディー書き取り、Major,Minorのコード聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
2	10月13日	講義・演習	3連符のリズム打ち・書き取り、マイナーkeyの視唱、CMajor,CMinorのメロディー書き取り、コードの聴き分け(C,G,F)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
3	10月20日	講義・演習	リズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り(臨時記号付き)、マイナーkeyの視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
4	10月27日	講義・演習	リズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り(臨時記号付き)、マイナーkeyの視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
5	11月3日	講義・演習	タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り、新曲視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
6	11月17日	講義・演習	タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り、新曲視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
7	11月24日	講義・演習	中間テスト	今までの内容を復習し次回の授業に備える	
8	12月1日	講義・演習	6/8拍子・タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
9	12月8日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
10	12月15日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
11	1月12日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、メロディー書き取り、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、大譜表のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
12	1月19日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、メロディー書き取り、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、大譜表のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
13	2月2日	講義・演習	期末予備テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する	
14	2月9日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える	
15	2月16日	講義・演習	テスト返却、総復習	復習	
準備学習 時間外学習			前回の内容のリズム打ちや視唱を復習して次回に備える		
【使用教科書・教材・参考書】 □					
ゼロから始める音楽理論、「ゼロから始める音楽理論 ワークブック」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部					



科目名	IT講座(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	新名佐和子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ITの授業を通して音源・映像の理解を深め、スマホ・iPad・パソコンなど様々なデバイスを活用したコンテンツ制作、社会人として必要なWord・Excel・Power Pointなどの基本的な使い方を学びます。						
到達目標	PCの使い方を理解し基本的な書類作成、動画編集等で自身のコンテンツ制作ができる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月19日	講義・演習	1年間の授業内容について / 自己紹介	講義のポイントをノートし復習しておくこと
2	5月10日	講義・演習	Power Pointでセルフプレゼンテーション	講義のポイントをノートし復習しておくこと
3	5月17日	講義・演習	音源・映像データの基礎	テキストを熟読し、予習復習し理解を深めておく
4	5月24日	講義・演習	Wordで定型書類の作成	テキストを熟読し、予習復習し理解を深めておく
5	5月31日	講義・演習	Excelで関数・グラフを作成	テキストを熟読し、予習復習し理解を深めておく
6	6月7日	講義・演習	Adobe Illustratorの基礎	講義のポイントをノートし復習しておくこと
7	6月14日	講義・演習	YouTubeサムネイル作成	講義のポイントをノートし復習しておくこと
8	6月21日	講義・演習	Adobe Photoshopの基礎 / レタッチ	講義のポイントをノートし復習しておくこと
9	6月28日	講義・演習	Adobe Photoshopの基礎 / 切り抜き	講義のポイントをノートし復習しておくこと
10	7月5日	講義・演習	Adobe Premiere Proの基礎	講義のポイントをノートし復習しておくこと
11	7月12日	講義・演習	動画編集 / テロップ入れ	講義のポイントをノートし復習しておくこと
12	7月19日	講義・演習	動画編集 / 効果音・BGM	講義のポイントをノートし復習しておくこと
13	8月23日	講義・演習	期末テスト / 後期に向けて	講義のポイントをノートし復習しておくこと
14	8月30日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	9月6日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	IT講座(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	新名佐和子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	様々なサービスを利用して、自身のプロモーションをするための基礎を学びながら 各種SNSに対応したコンテンツ制作を学びます。						
到達目標	生配信アプリなどを活用して自分のファンを獲得し、SNSを利用して自分の強みをいかし活動する事ができる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月4日	講義・演習	YouTubeについて / 著作権	講義のポイントをノートし復習しておくこと
2	10月11日	講義・演習	YouTube動画分析	講義のポイントをノートし復習しておくこと
3	10月18日	講義・演習	生配信基礎 / 音を取り込む	テキストを熟読し、予習復習し理解を深めておく
4	10月25日	講義・演習	動画撮影基礎 / 撮影機材に触れる	テキストを熟読し、予習復習し理解を深めておく
5	11月1日	講義・演習	YouTube動画企画	テキストを熟読し、予習復習し理解を深めておく
6	11月8日	講義・演習	YouTube動画撮影	講義のポイントをノートし復習しておくこと
7	11月15日	講義・演習	YouTube動画編集 / カット編集	講義のポイントをノートし復習しておくこと
8	11月22日	講義・演習	YouTube動画編集 / テロップ入れ	講義のポイントをノートし復習しておくこと
9	11月29日	講義・演習	YouTube動画編集 / 効果音・BGM	講義のポイントをノートし復習しておくこと
10	12月6日	講義・演習	premiere proを使ったテクニック	講義のポイントをノートし復習しておくこと
11	12月13日	講義・演習	1年間の振り返り動画作成	講義のポイントをノートし復習しておくこと
12	12月20日	講義・演習	1年間の振り返り動画作成 / 提出	講義のポイントをノートし復習しておくこと
13	1月10日	講義・演習	期末テスト / 後期に向けて	講義のポイントをノートし復習しておくこと
14	1月17日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	1月31日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	ラジオトーク実習(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	栗岡由紀 子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	声を使つての表現を学びます。 企業様とともにオーディオドラマの作成を通して声優としての技術を学ぶ。						
到達目標	制作意図を理解し、プロデューサーの指示の元声の表現ができるようになる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月17日	講義・演習	シラバス確認 キャスティングオーディション	台本読み
2	4月24日	講義・演習	キャスティング発表 台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
3	5月8日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
4	5月15日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
5	5月22日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
6	5月29日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
7	6月5日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
8	6月12日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
9	6月19日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
10	6月26日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
11	7月3日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
12	7月10日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
13	8月21日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
14	8月28日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	9月4日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □				

科目名	ラジオトーク実習(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	声を使っての表現を学びます。 企業様とともにオーディオドラマの作成を通して声優としての技術を学ぶ。						
到達目標	制作意図を理解し、プロデューサーの指示の元声の表現ができるようになる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月2日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
2	10月9日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
3	10月16日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
4	10月23日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
5	10月30日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
6	11月6日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
7	11月13日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
8	11月20日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
9	11月27日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
10	12月4日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
11	12月11日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
12	12月18日	講義・演習	台本読み、表現指導	翌週の収録準備(本読み・表現)
13	1月15日	講義・演習	リハーサル、本番収録	収録時の反省。翌週の収録準備(本読み・表現)
14	1月29日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	2月5日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □				

科目名	業界ゼミ(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	卒業後の活動に必要な、技術、知識、マナーなどを学習する						
到達目標	卒業後の活動に必要な、技術、知識、マナーなどを習得する。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月19日	講義・演習	業界ゼミとは… 自己紹介	業界ゼミの内容を理解し、次回の授業の準備をする
2	5月10日	講義・演習	オーディション実習	授業内容の振り返り、次週の準備
3	5月17日	講義・演習	オーディション実習	授業内容の振り返り、次週の準備
4	5月24日	講義・演習	声優実習	授業内容の振り返り、次週の準備
5	5月31日	講義・演習	声優実習	授業内容の振り返り、次週の準備
6	6月7日	講義・演習	落語入門講座	授業内容の振り返り、次週の準備
7	6月14日	講義・演習	落語入門講座	授業内容の振り返り、次週の準備
8	6月21日	講義・演習	ダンスレッスン	授業内容の振り返り、次週の準備
9	6月28日	講義・演習	着付け	授業内容の振り返り、次週の準備
10	7月5日	講義・演習	落語実践1	授業内容の振り返り、次週の準備
11	7月12日	講義・演習	落語実践2	授業内容の振り返り、次週の準備
12	7月19日	講義・演習	声優外画実習	授業内容の振り返り、次週の準備
13	8月23日	講義・演習	声優外画実習	授業内容の振り返り、次週の準備
14	8月30日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	9月6日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 <input type="checkbox"/>				
筆記用具、アクセント辞典、ipad <input type="checkbox"/>				

科目名	業界ゼミ(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	卒業後の活動に必要な、技術、知識、マナーなどを学習する						
到達目標	卒業後の活動に必要な、技術、知識、マナーなどを習得する。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月4日	講義・演習	落語実践3	授業内容の振り返り、次週の準備
2	10月11日	講義・演習	落語実践4	授業内容の振り返り、次週の準備
3	10月18日	講義・演習	声優実習	授業内容の振り返り、次週の準備
4	10月25日	講義・演習	声優実習	授業内容の振り返り、次週の準備
5	11月1日	講義・演習	パントマイム	授業内容の振り返り、次週の準備
6	11月8日	講義・演習	パントマイム	授業内容の振り返り、次週の準備
7	11月15日	講義・演習	オーディション実習	授業内容の振り返り、次週の準備
8	11月22日	講義・演習	声優映画実習	授業内容の振り返り、次週の準備
9	11月29日	講義・演習	声優映画実習	授業内容の振り返り、次週の準備
10	12月6日	講義・演習	声優実習	授業内容の振り返り、次週の準備
11	12月13日	講義・演習	声優実習	授業内容の振り返り、次週の準備
12	12月20日	講義・演習	オーディション実習	授業内容の振り返り、次週の準備
13	1月10日	講義・演習	オーディション実習	授業内容の振り返り、次週の準備
14	1月17日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	1月31日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □ 筆記用具、アクセント辞典、ipad				